

令和8年度 LTCのこどもの実態調査業務委託契約にかかる
公募型プロポーザル方式による選定結果について

- 1 案件名称
令和8年度 LTCのこどもの実態調査業務委託
- 2 契約期間
契約締結日から令和9年3月31日まで
- 3 選定した委託予定事業者
株式会社サーベイリサーチセンター大阪事務所
- 4 公募期間
令和8年6月1日から令和8年7月6日まで
- 5 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果
(1) 選定委員名簿（敬称略 50音順）

委員氏名	役職等
長濱 あかし	一般社団法人大阪府訪問看護ステーション協会会長
仁尾 かおり	大阪公立大学大学院看護学研究科 教授
船戸 正久	大阪発達総合療育センター理事長

- (2) 選定会議の開催日
ア 令和8年5月18日（選定基準等の決定）
イ 令和8年7月16日（企画提案書等の審査）

- (3) 審査基準及び選定委員一人あたりの配点

評価項目		評価の内容・視点	採点
①	業務実施体制	・本業務の実施において、本市の要望等に迅速・柔軟に対応できる人員が十分に確保されているか ・本業務実施が求める能力等を有する職員が配置されているか ・個人情報等にかかるセキュリティ対策や保護・管理体制が十分にとられているか	評価×基準率3 (最高15点)
②	業務実績	・本業務の執行能力が推察できる類似の業務の実績がどの程度あるか、その業務により得られたノウハウや知見を本調査に活用しているか ・業務実績の内容・成果は本業務の遂行能力の評価に値するか	評価×基準率2 (最高10点)
③	効果的な調査実施	・調査票の回収率を上げるための工夫がみられるか ・調査を効果的・効率的に実施するための工夫がみられるか	評価×基準率5 (最高25点)
④	調査の工程	・調査の工程は適切に設定されているか ・報告書作成に至るプロセスは適切か	評価×基準率2 (最高10点)
⑤	調査票の設計及び作成	・LTCの子どもに関する類似の調査結果や先行研究を事前に分析し、本調査に活かすことを検討しているか ・本調査の目的を理解し、LTCの子どもに関する対象者数やニーズの把握について、学術的知見を踏まえて、有効な手法を検討しているか	評価×基準率4 (最高20点)
⑥	データの分析	・今後の施策検討に必要なデータ分析の視点が適切かどうか ・データ分析方法が具体的かつ的確に提案されているかどうか	評価×基準率4 (最高20点)
合計（委員1名あたり）			100点

(4) 審査を行った事業者 (50音順)

株式会社エム・アールビジネス

株式会社サーベイリサーチセンター大阪事務所 全2者

(5) 審査の結果 (選定委員による評価点の合計点)

評価項目・内容		配点	委託予定事業者 評価点
①	業務実施体制	45 点	33 点
②	業務実績	30 点	28 点
③	効果的な調査実施	75 点	55 点
④	調査の工程	30 点	22 点
⑤	調査票の設計及び作成	60 点	52 点
⑥	データの分析	60 点	44 点
合計 (最高 300 点)		300 点	234 点

※選定されなかった事業者の競争上の地位に考慮し、委託予定事業者の審査結果のみ公表します。